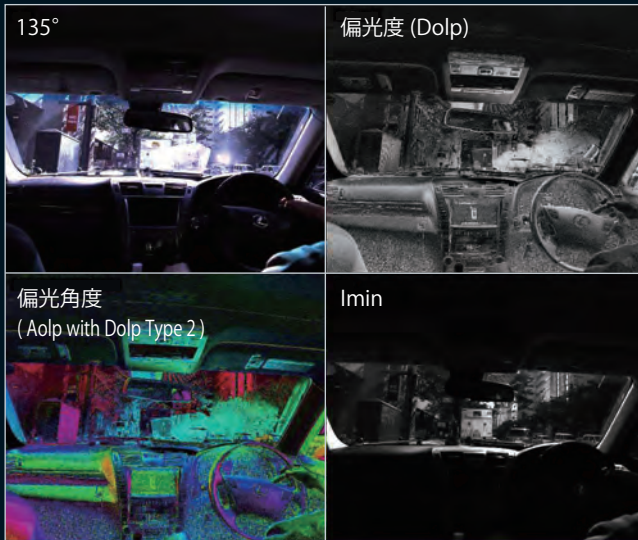


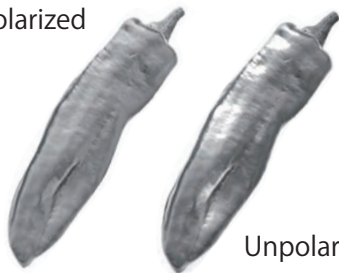
PHX050S

偏光カメラ



フロントガラス映り込みの除去

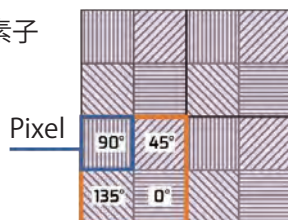
Polarized



Unpolarized

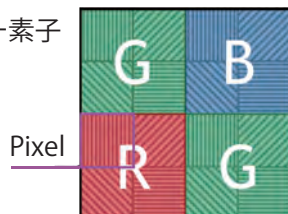
撮像素子の構造

白黒素子



Pixel

カラー素子



Pixel

CMOS高感度撮像素子の各画素の上に0°・45°・90°・135°の偏光フィルタを形成した偏光カメラです。従来のカメラでは得られなかった、対象表面の性質・光源の性質等の情報が得られます。画像処理・画像計測の分野ではSpecularの除去・質感の研究・物理現象の解析など様々な分野にご使用頂けます。

PHX050S の特徴 (-P:白黒 -Q:カラー)

- SONY Pregius CMOS 撮像素子をベースにした高感度ハイダイナミックレンジな画像
- 8bitまたは12bitの輝度信号が得られる
- 付属のSDK Arenaにより、カメラ制御・画像取得が容易
- ViewPLUS オリジナル サンプル プログラム (12bit画像取得等) が付属 (VP-PHX050S)
- 偏光演算処理ソフトウェア LPView も準備
- 筐体(三脚ネジ付き) が付属 (VP-PHX050S)

撮像素子仕様

タイプ	2/3" CMOS 4方向偏光フィルタ (0°・45°・90°・135°)	シャッター	グローバル
解像度	2448 x 2048 (pixel 3.45 μm)	フレームレート	24fps

カメラ仕様

I/F	1000BASE-T PoE	ゲイン	0~48dB
GPIO	8pin JST	規格	GigE Vision v2.0
サイズ	28 x 33 x 44mm (VP-PHX050S)	重さ	50g (レンズ含まず)
レンズ	Cmount	動作温度	-10~55°
ADC	12bit	付属品	カメラ制御のためのSDK Arena
シャッター	30 μs~10s	VP-PHX050S付属品	ViewPLUSサンプルプログラム・筐体(三脚ネジ付き)